

水道事業報告

平成26年度下半期（10月～3月）

西空知広域水道企業団
☎76-2486

● **主な建設改良工事の状況**
配水管整備事業
昭和46年からの創設事業で埋設された老朽配水管を更新するため、雨竜町の基線道路5丁目周辺920m、新十津川町花月地区936m、中央地区334mを新しい配水管に交換しました。
● **量水器検定満了取換事業**
各家庭に設置されている水道メーターの使用期限が、計量法により8年と定められているため、680台を取り換えました。
● **施設整備事業**
浄水場を稼働させている中央監視室制御コンピュータを更新しました。（2419万2千円）

事業の概要

平成26年度下半期（10月1日～3月31日）に行われた水道事業の概況についてお知らせします。
水源を安定的に確保し安心・安全な水道水を供給するため、取水施設に水中油分監視装置の設置、浄水場中央監視室制御コンピュータの更新などを行いました。
また、水質も定期的に検査を行い良好な状態を保っています。

給水の状況

①給水件数と給水人口

平成27年3月末現在

区分	新十津川町	雨竜町	浦臼町	砂川市	合計	備考
給水件数(件)	2,502	1,082	745	19	4,348	
給水人口(人)	6,786	2,602	1,848	60	11,296	

②用途別使用水量

26年度分

区分	使用水量 (m ³)					構成比 (%)
	新十津川町	雨竜町	浦臼町	砂川市	合計	
家事用	394,497	154,835	98,597	2,728	650,657	75.18%
業務用	101,023	73,053	18,792	0	192,868	22.28%
浴場用	0	21,728	0	0	21,728	2.51%
臨時用	155	60	16	0	231	0.03%
合計	495,675	249,676	117,405	2,728	865,484	100.00%

配水状況

26年度分

区分	新十津川町	雨竜町	浦臼町	砂川市	合計	備考
配水量(m ³)	548,101	290,143	119,932	2,806	960,982	
日平均配水量(m ³)	1,502	795	328	8	2,633	

経理状況

①収支の概要

上段：下半期 下段：26年度

収入科目	金額	支出科目	金額	差引	備考
収益的収入(千円)	351,212	収益的支出(千円)	426,633	△ 75,421	
	509,503		501,156	8,347	26年度黒字額
資本的収入(千円)	42,851	資本的支出(千円)	163,252	△ 120,401	
	69,351		253,149	△ 183,798	留保資金補填
収入合計(千円)	394,063	支出合計(千円)	589,885	△ 195,822	
	578,854		754,305	△ 175,451	

(収益的収支は税抜き、資本的収支は税込み)

- ②資産の現在高 76億8,093万3千円
- ③負債の現在高 59億5,771万9千円
- ④資本の現在高 17億2,321万4千円

※経理の状況は改正後の地方公営企業会計基準を適用して作成しています。

生活保護・母子・単身老人世帯の方は、それぞれの規定に該当すると料金が軽減されますので、企業団にお問い合わせ願います。

● **給水装置工事の状況**
指定工事事業者（現在27店登録）に給水装置工事を直接依頼することになっておりますので、新設工事申請10件（年間29件）、改造工事申請2件（年間11件）を受け付け、順次検定しました。

● **水質検査の状況**
定期検査として、毎月原水と末端水道栓の水質検査を行っておりますが、いずれも異常ありませんでした。

ご注意ください!
最近、当企業団からあなたも委託を受けたような印象を与え、水道水の検査などとして浄水器の訪問販売が行われています。当企業団では、一切指示または許可などとしておらず、全く関係ありませんのでご注意ください。

新十津川町ごみ減量大作戦結果発表!

申込・問合せ 住民課住民活動グループ ☎76-2130

平成26年度は皆様のご協力により、大幅なごみの減量ができました。過去の実績を参考にして、さらなるごみの減量に取り組みましょう。

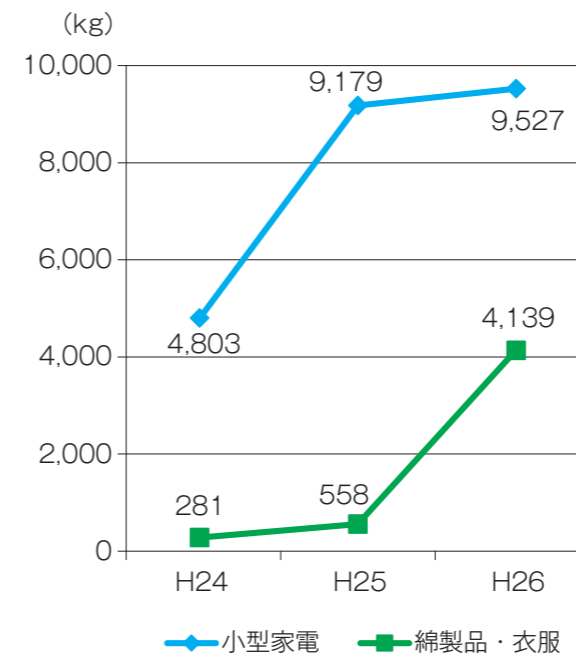
1人1日当たりのごみ量

	平成20年度 環境基本計画における基準年度	平成24年度 小型家電の無料回収開始	平成25年度 手数料改定に係る説明会(分別啓発)	平成26年度 ・ごみ袋代の値上げ ・衣服の無料回収開始	平成31年度 環境基本計画における目標年度
1人1日当たりのごみ排出量	731.0g	762.8g	771.0g	721.8g	695.0g
基準年度に対する増減	—	4.4%	5.5%	-1.3%	-5.0%

ごみ排出量

	燃やせるごみ	生ごみ	燃やせないごみ	粗大ごみ	資源ごみ	全体
平成25年度	873 t	465 t	113 t	94 t	411 t	1,956 t
平成26年度	798 t	445 t	86 t	72 t	416 t	1,817 t
前年比	91.4%	95.7%	76.1%	76.6%	101.2%	92.9%

無料回収事業の実績



小型家電の無料回収

燃やせないごみと粗大ごみが約23%減少しました。これは小型家電の無料回収も要因の1つと考えられます。引き続き、不要な小型家電がある場合は、役場へお持ち込みください。

綿製品・衣服の無料回収

平成26年度から回収品目に衣服を追加したことで、回収量も大幅に増加しました。それに伴い、燃やせるごみが8%以上減少しました。

不要な綿製品・衣服が大量にある場合は、役場で回収袋（容量：約30kg）を貸し出しますので、その中に入れて役場へお持ち込みください。



廃食用油の無料回収

廃食用油の回収量はあまり伸びていません。ごみ袋代の節約にもなりますのでご協力をお願いします。

総評

平成25年度に比べ、全体で7%以上のごみを減量できました。一方、資源ごみだけに着目すると約1.2%増加しています。これは今までごみとして出されていた資源物が、適正に分別されている傾向といえます。リサイクルされる資源物が増加することによって、環境にも優しく、町の負担するごみ処理費用も削減できるので、これからもごみの減量にご協力ください。